

ショウティック かわら版

株式会社レゾナック喜多方事業所／
株式会社レゾナック・アルミ喜多方
発行日：2024年9月27日
第55号

安全大会を開催しました 🧑‍🏭

7月1日から7日の1週間は全国安全週間が実施となりました。厚生労働省と中央労働災害防止協会を主唱者として、『危険に気付くあなたの目そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全』をスローガンに97回目の実施となりました。



〈安全大会の様子〉



〈安全行動10則の唱和〉

当事業所においても、7/5（金）に安全大会を実施しました。大会では外部講師による危険予知トレーニングの活用に関する講和や『安全行動10則』の唱和を行い安全意識の向上を図りました。

当事業所では「安全は全てに優先する」を基本の考えとして、今後も安全操業に向けた取り組みを継続して参ります。

花壇と休憩エリアを設置しました 🌸

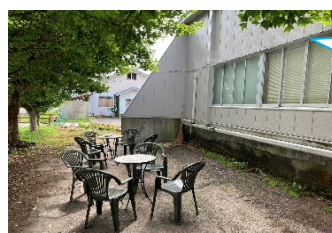
当社グループでは2024年以降、社会貢献活動の活性化とレベルアップをさせるべく「共創型社会貢献活動」を開始しました。当事業所においてはこれまでも、アルミ缶回収活動による寄付や事業所周辺の清掃などに取り組んでおります。今回、共創型社会貢献活動へ参加するメンバーは各職場からの有志を募り運営を開始しました。

まず社会貢献活動の一環として、憩いの空間を提供しようという思いの下、場内美化に取り組むべく事業所内に花壇の設置を行いました。また花壇の近くには、多くの方がリラックスできる休憩スペースも設置しました。

暑さのやわらぎとともに従業員の憩いの場になっていければとメンバー一同願っています。



〈きれいなお花が並んでいます〉



〈休憩スペース近くには
ミストシャワーを設置〉



省エネ活動 緑のカーテンを設置しました

気象庁のデータによると今年の夏は全国的に気温がかなり高かったとの報告がされており、実際に喜多方市においても連日30℃を超えることが度々ありました。

当事業所では夏の節電対策を目的に、植物を育てて作る『緑のカーテン』を作成しました。『緑のカーテン』とは、窓や壁に張ったネットに、植物のツルを絡ませてカーテンのように窓を覆うものです。今回はウリ科のゴーヤにて挑戦しました。

『緑のカーテン』を設置することで、窓からの日差しを遮り、室内温度の上昇を制御するとともに、植物の蒸散作用によって周囲を冷やすことが期待できます。過去にも取り組んだことがあり、約10年ぶりの取組みとなりました。

8月からは成長したツルから立派なゴーヤも収穫でき、持ち帰った従業員がおいしく頂きました。

喜多方事業所では引き続き省エネへの取り組みを進めて参ります。



＜作業の様子 ～網を張ります！～＞



＜もうすぐ2階へ届きそう＞



＜15cmを超えるゴーヤも！＞

危険箇所の整備を行いました



当事業所では転倒災害の低減を目指し活動しております。過去の災害の中には日常行動で発生したものも多く、今回は日常の何気ない行動から起こりうる災害を防ぐべく転倒・転落災害の可能性のある場所の補修と表示の設置を従業員自らが行いました。

場内で働く従業員の為はもちろんですが、工場に来場される方に対しても安心・安全な場所を提供していきたいと考えております。

またこのような活動は工場内において、多くの職場で随時実施されており、「災害ゼロ」の意識を持って従業員一同改善活動に励んでおります。今後も活動を継続し、引き続き安全第一に努めて参ります。

